



[PC030105](#)

県立美術館レストラン「エスタ」からの風景



[PC030103](#)

公益財団法人しずおか健康長寿財団および静岡県の主催による第20回静岡県すこやか長寿祭美術展が爽やかな秋空の下、静岡県立美術館県民ギャラリーにて開催されました。

展示2日目となる12月3日(土)には同館講堂にて表彰式が行われ、日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門から「静岡県知事賞」、「しずおか健康長寿財団理事長賞」、「金賞」、「銀賞」、「銅賞」の各賞および「後援者特別賞」、「最高齢者賞」の受賞者が一堂に集まりました。



会場

[PC030118](#)



最前列に受賞者

[PC030224](#)

開式にあたり主催者代表として公益財団法人しずおか健康長寿財団の佐古伊康理事長より挨拶がありました。



[PC030129](#)

佐古理事長の挨拶

しずおか健康長寿財団は、高齢者をはじめとする県民の「健康づくり」、「生きがいつくり」、「仲間づくり」を支援する県内唯一の組織として平成3年に設立されました。以来、様々な事業を展開してきましたがこれらの活動は静岡県の健康寿命の延伸に多少なりとも寄与したものと考えています。

本美術展は高齢者の生きがいつくりとふれあい交流を目的に、平成9年度から開催され、今回で第2

0回を迎えることになりました。そして平成29年9月の「全国健康福祉祭あきた大会(ねんりんピック秋田2017)美術展」への代表作品選考会を兼ねています。過去には本県の出品作品が最高賞の「厚生大臣賞」、「厚生労働大臣賞」を7年間に7作品が受賞しています。本県の芸術文化水準の高さと日頃の活発な高齢者活動の成果であると考えています。

続いて静岡県健康福祉部の壁下敏弘理事より挨拶があり、いよいよ静岡県知事賞の表彰です。壁下理事より表彰状と賞品が受賞者へ手渡されました。



[PC030138](#)
壁下理事から受賞者へ



[PC030162](#)
県知事賞受賞者の皆さん

県知事賞は日本画部門の大石光枝さん(73歳 沼津市)、洋画部門の青島正和さん(67歳 沼津市)、彫刻部門の田邊悟さん(74歳 牧之原市)、工芸部門は大石美保子さん(72歳 藤枝市)、書部門は加藤桂三さん(79歳 浜松市北区)、写真部門は勝呂武さん(79歳 伊豆の国市)が受賞されました。

次にしずおか健康長寿財団理事長賞の表彰です。佐古理事長より表彰状と賞品が受賞者へ手渡されました。



[PC030170](#)
佐古理事長から受賞者へ



[PC030194](#)
財団理事長賞受賞者の皆さん

財団理事長賞は日本画部門の山崎恒彦さん(90歳 浜松市北区)、洋画部門の増田初恵さん(68歳 静岡市葵区)、彫刻部門の増田侑司さん(80歳 静岡市駿河区)、工芸部門の鈴木淳一さん(83歳 磐田市)、書部門の松井里枝さん(90歳 沼津市)、写真部門は林博視さん(79歳 袋井市)が受賞されました。

最後に後援者特別賞(静岡新聞社・静岡放送賞、中日賞)と最高齢者賞(男女各1名)の表彰です。同じく佐古理事長より表彰状と賞品が受賞者へ手渡されました。



[PC030199](#)
佐古理事長から受賞者へ



[PC030218](#)
後援者特別賞、最高齢者賞受賞者

静岡新聞社・静岡放送賞は洋画部門の吉田美夜子さん(75歳 浜松市東区)、中日賞は工芸部門の五島尚子さん(70歳 静岡市清水区)、最高齢者賞は日本画部門の沼田好策さん(94歳 長泉町)と工芸部門の堀内まつねさん(93歳 御殿場市)がそれぞれ受賞されました。

表彰式最後の次第は「健康・生きがいつくり講演会」です。「快食、快眠、快便そして快運」の演題にて東海大学大学院体育学研究科長・東海大学体育学部スポーツレジャーマネジメント学科教授である萩裕美子氏が講師です。



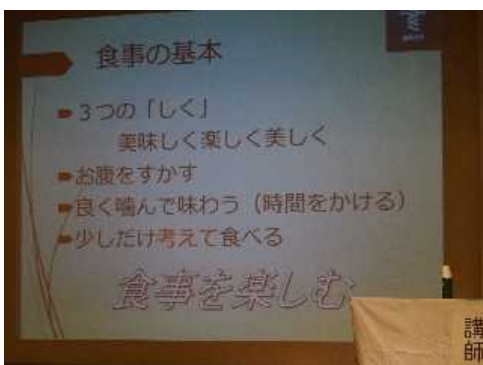
[PC030236](#)
講演会



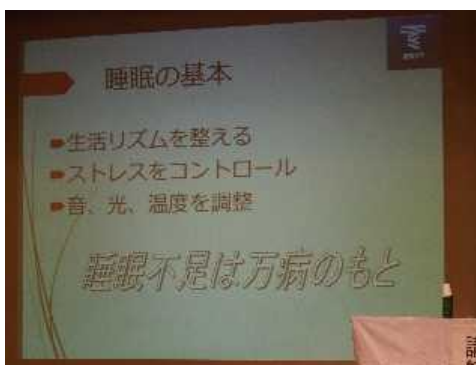
[PC030251](#)
聴講者の応答

まずは毎日の食事や睡眠、排便、運動について聴講者への質問形式から始まります。聴講者は講師からの質問に対し、○か×の表示をしていきます。これにより講師は本日の聴講者の健康に対する認知度や傾向を把握し、聴講者は自然と講演内容に興味を持ちながら聴き入ってまいります。

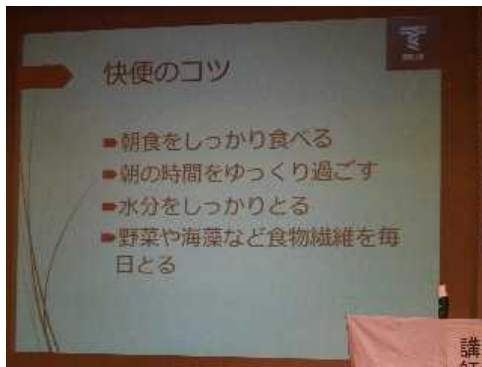
以下に講演内容の主なスライドを掲載します。



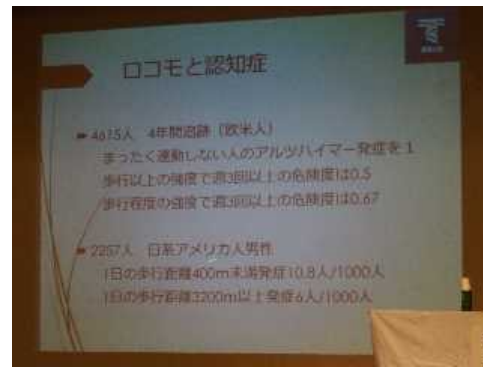
[PC030257](#)
食事の基本



[PC030261](#)
睡眠の基本

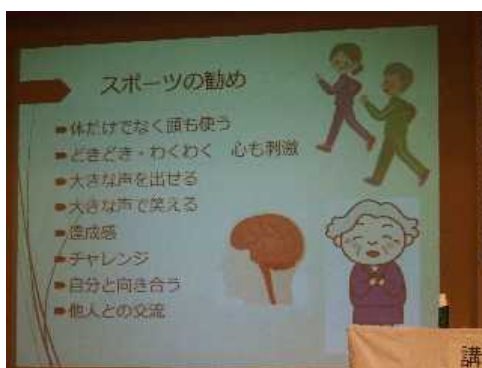


快便のコツ [PC030263](#)

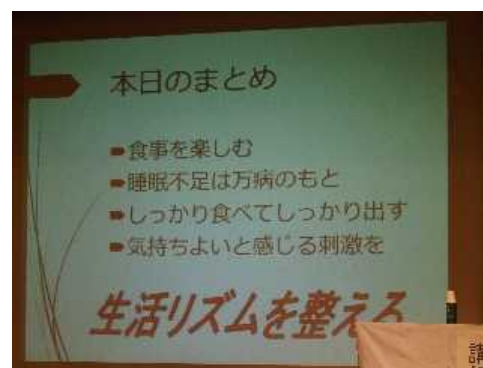


ロコモと認知症 [PC030273](#)

健康な体にとって基本となる食事、睡眠、排便の機能と身体との生理学的関係についてわかりやすく解説していただきました。



スポーツの勧め [PC030275](#)



本日のまとめ [PC030276](#)

最後は運動との関わり的重要性に触れこの日の講演を締めくくられました。

「健全なる精神は健全なる身体(肉体)に宿る」と申します。この言葉の厳密な意味はともかく、受賞された高齢者の方々は心身ともに健康であるからこそ、長きにわたり高い精神性を維持され、創作活動を続けてこられたのではないのでしょうか。改めて当財団事業のお手伝いをさせていただいている者の一人として身の引き締まる思いです。

取材: 静岡地区担当 生きがい特派員 竹内 章